

■第2回講演会報告

講演会テーマ：「再生可能エネルギー」

主催：（公社）日本技術士会群馬県支部

日時・場所：平成25年2月22日（金）13：00

群馬県立群馬産業技術センター

講演1：演題：「群馬県中之条町における再生可能エネルギー利用計画」

講師：山本 政雄 様 技術士（総合技術監理部門、上下水道部門）

中之条町役場 企画政策課エネルギー対策室長

講演2：演題：「森林・林業再生プランの実践～渋川県産材センターの取り組み～」

講師：高橋 伸幸 様 技術士（森林部門9）

群馬県森林組合連合会 総務部指導課長

講演内容：

【講演1】群馬県中之条町における再生可能エネルギー利用として、農業用水である美野原用水を利用した発電事業として、発電所の位置図、水の流量、有効落差、最大使用水量、最大出力、年間発電量見込み、発電単価などの計画概要やステークホルダーとの関係、河川法、電気事業法他などの法令手続などの説明が行われた。太陽光発電では、メガソーラー発電所による3か所の発電事業の位置、発電規模、敷地面積などのほか、発電設備の概要などの説明が行われた。その他バイオマス及び地熱発電についても説明がなされた。

【講演2】群馬県における森林資源の活用の取り組みについて、森林組合の事業活動と森林組合の課題と渋川県産材センターの役割が説明された。小規模で分散した林地を取りまとめて、道路網を整備しながら、林業機械を用いて、整備が行われている。3m均一造材と各等級の木材の固定価格での全量買い取りが可能となった。平成21年以降の森林組合の素材生産量は飛躍的に拡大し続けることができた。再生可能エネルギー利用としてバイオマスとその固定価格買取制度とバイオマス発電の説明が行われた。

